

研究情報の公開PDFの原稿

承認番号	23002
研究課題名	自動介助運動開始時期の違いが鏡視下腱板修復術後の臨床成績に及ぼす影響
研究の意義・目的	ARCR後の早期自動介助運動による効果を検証し、ARCR後の術後拘縮予防に活用する
研究期間	承認後～2023年10月14日
承認日	2023年6月9日
対象者となる方	2021年4月から2022年9月までの間に当院で腱板断裂に対しARCRを施行された症例を対象とする
利用又は提供する試料・情報	診療記録 基本情報：生年月、年齢、性別、関節可動域、疼痛（VAS）、Constant score
利用者の範囲	自施設のみ
診療科	リハビリテーション室
代表施設と研究責任者	本院 リハビリテーション室 長谷川裕樹
試料・情報を管理する研究機関の長	石切生喜病院 病院長 平田 一人
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する
試料・情報の提供方法	該当無し
本院の研究責任者	リハビリテーション室 長谷川 裕樹
情報の提供を行う機関の長	石切生喜病院 病院長 平田 一人
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否 されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話：072-988-3121 臨床研究支援センター（内線6126） 宮内 谷川 （文書の場合は研究責任者に、電話の場合は臨床研究支援センターに連絡下さい）